



たましゅう

玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第30号
平成29年11月20日発行

🍷🍷 3年 ハウス農場見学 14日 🍷🍷



■毎年お世話になっている伊藤さんのビニルハウス見学。今年も、伊藤前PTA会長さんをはじめ、羽鳥さんにハウス栽培などの実際を教えてくださいました。当日は、ハウス栽培と露地栽培の様子を紙芝居の説明を交えて確かめて、実際に栽培されているチンゲン菜や大根などの野菜を抜かせていただいて、子ども達は大喜び。帰りには、バナナもたくさんいただいて学校に戻りました。さて、地元の農業の仕事のどんなことが分かったかな。自分達が住む地域でも様々な仕事に従事している方々がたくさん住んでいます。興味をもって地域に目を向けてみましょう。



2年 親子行事「親子で一緒にゲームを楽しもう」14日

★先日の1年生の親子行事の次は2年生。今回も町体指さん方の協力のもとに、3種類のスポーツレクリエーションが行われました。ラダーゲッターは重りの付いた紐をハシゴ状の標的に引っかけるゲーム。ディスクンはカラフルなディスクを的に当てるカーリングのようなゲーム。スポーツ吹矢はその名の通り。大人の皆さんが盛り上がったと聞きましたが、レクリエーションのゲームって色々ある



ことに感心してしまいました。親子で楽しい一時を過ごせたようですね。これからも学年行事が続きます。よろしく願います。

🔪 4の2 島先生 初任者研修研究授業 14日 🔪



■本校には、教員採用試験にパスして4月に着任した先生が二人います。今回は、4の2担任の島先生が中間発表として研究授業を行いました。算数の少人数指導のクラス。正方形と長方形の複合図形の面積の求め方を考える授業に臨みました。9人という少人数でしたが、タブレットを駆使して、テレビ画面でそれぞれの子ども達の考え方を紹介するなど、子ども達にとって大変分かりやすい工夫した授業をしてくれました。島先生も植原先生もこれからの長い教員生活、多くの経験を積んで頑張っていって欲しいですね。

🍳🍳 5年家庭科 調理実習「ご飯と味噌汁」15日 🍳🍳

◆5年生が調理実習をするということで、ちょっと家庭科室の様子をのぞいてみました。ガラス鍋で白米を炊きあげます。なぜガラス鍋かという炊きあがるまでのご飯の動きが見て分かるのですね。味噌汁の具は豆腐とわかめ。煮干しでだしを取りますが、頭も肝も丁寧にとってから。男子も女子も手際よく動いていて、たいしたものです。豆腐をちゃんと手のひらの上で切る様子は手慣れた感じです。自分達で作った美味しいご飯と味噌汁を堪能できたかな。



5年 社会科見学 富士重工 + 大塚製薬 16日



■5年生の社会科見学の定番は「富士重工」。今年は、更に大塚製薬にも足を伸ばしました。富士重工は言わずと知れた「スバル」です。群馬の誇る企業ですね。子ども達は、到着して富士重工のガイダンスを映像で学習して、工場内を見学。様々なスバルの自動車の展示コーナーを回って見学終了。太田こどもの国で昼食を食べて、いざ大塚製薬へ。横手橋近くにある大塚製薬では、ポカリスエット他、数種の飲料水を製造しています。説明をロビーで聞いて、工場を見学しました。お土産にポカリとソイジョイをいただいて見学終了。さて社会科の学習として何が分かったのかな。しっかりとまとめて欲しいですね。



玉村中学校「50周年記念式典」開催される 14日



■14日の午後、玉村中学校の開校（玉村中、上陽中、芝根中が統合）50周年記念式典に参加してきました。町長さんをはじめたくさんの来賓の方々、全生徒達とともに玉中職員、玉中PTA役員さん、玉中保護者の皆さん等が参列し、盛大に式典が行われました。玉中50年のあゆみを生徒達自身が映像に合わせて紹介。また、この機に新調された「校旗」と「制服」も披露されました。式典の後半は合唱祭で優秀賞を獲った3の1の生徒達の素晴らしい合唱と、最後の「ふるさと」の全員合唱で盛り上がりました。休憩を挟んで、記念講演として、本校そして玉中卒業生でもある羽鳥美紗紀さん（板井出身、フルート奏者で活躍中）と羽鳥さんと同級生の渋川ナタリさん（前橋出身、ピアノ奏者で活躍中）の演奏会が行われました。玉中卒業生と言うこともあり演奏の合間に生徒達を交えたトークもあり、とても和やかな雰囲気で一時間が過ぎました。さて、玉小も150周年が間近ですね。どんな式典が行われるのでしょうか。楽しみですね。

式典の後半は合唱祭で優秀賞を獲った3の1の生徒達の素晴らしい合唱と、最後の「ふるさと」の全員合唱で盛り上がりました。休憩を挟んで、記念講演として、本校そして玉中卒業生でもある羽鳥美紗紀さん（板井出身、フルート奏者で活躍中）と羽鳥さんと同級生の渋川ナタリさん（前橋出身、ピアノ奏者で活躍中）の演奏会が行われました。玉中卒業生と言うこともあり演奏の合間に生徒達を交えたトークもあり、とても和やかな雰囲気で一時間が過ぎました。さて、玉小も150周年が間近ですね。どんな式典が行われるのでしょうか。楽しみですね。



県指定「学力向上推進モデル校」の1年目の推進状況

★12月13日の1年目の実践発表に向けて、授業を公開する金澤先生、増田先生の授業づくりやこれまでの研究してきたことの成果をまとめているところです。子ども達に、学びを実感(できた、わかった、もっとやりたい等々)させるために、「めあてと振り返り」や「学び合い」「板書の工夫」などを切り込み口に研修を進めてきています。私たち教員の研修でもありますが、玉小の子ども達の学力の一層の向上をねらいとして、全職員で研鑽を重ねています。発表日には、県内各地から研修を担う先生方が約40数名程参加し、授業を参観しての貴重な意見やワークショップでの様々な気づき等、玉小にとって今後の実践研究に役立つことを得られるものと期待しています。得られた成果についても追ってお伝えしますが、何よりも玉小の子ども達を高めしていくための具体的な方策を一層明らかにできればと考えています。

こうちょうのひとりごと

- ～赤い羽根募金～代表委員会が呼びかけて20日～27日までの1週間募金活動を行います。毎年たくさんの募金が集まると聞いています。無理なく自分の気持ちで参加できる人は募金をしてくださいね。
- 朝の登校時刻が7:45となって3週間が経ちました。早く来ている子達はだいぶ少なくなりましたが、そんな中、感心することがあります。多くの子が、朝、持久走の練習をしていることです。持久走大会も間近ですからね。よいタイムを狙っている子も苦手な子も練習に励んで欲しいですね。